

校長室より

## 「二松から飛翔へ」

二松学舎大学附属高等学校  
校長 鶴飼敦之

## 柏集中体育 無事終了 ありがとうございます

11月26日(土)冷たい小雨の中、今年度最後の柏集中体育が実施されました。5月から各学年5回の柏グラウンドでの体育は、九段での環境とうって変わって、広々とした人口芝で体育大会の準備や体力測定、そしてサッカー、ソフトなど日頃、身体を十分動かしていない生徒も運動を満喫できたことでしょう。

今日は、1年生が柏に集合しました。あいにくの雨のため、柏中高の体育館をお借りして、男女ともバレーボール競技を楽しみました。バレーコートが4面張ってもゆとりある体育施設はちょっと羨ましいですね。

およそ半年にわたり、グラウンドや体育館などを貸していただいた七五三校長先生はじめ柏中高の先生方、行き帰りのバス運行を担当頂いた方々など関係の皆様のご協力が無事に授業を終えることができました。改めて感謝申し上げます。



同時時間帯、野球部1・2年生は同じ柏でZoomによる遠隔授業を受講しました。論語、英語や日本史など期末試験に向けてしっかりと取り組んでいます。



## 家庭・地域との連携協働

## ～1学年保護者会・学校評価委員会～

26日(土)午後からは、1年生の保護者会と学校評価委員会が開催されました。

1年生の保護者会は、中々、保護者の皆様が学校に足を運ぶ機会がなく、学校での子供たちの様子やご家庭での生活などの情報共有が少ないことを憂い、父母の会の学年委員さんが中心に保護者会を企画していただきました。各クラス十数名の保護者の皆様が参加され、担任の先生と情報共有を図る時間がもてました。私も各クラスの教室に伺い、行事の取組等について報告し、挨拶をさせていただきました。

学校評価委員会は、学校が地域住民の信頼に応え、地域や家庭と連携・協力して一体となって子供の健やかな成長を図ることを目指すために年3回開催し、開かれた学校づくりを推進していく上でも重要な情報交換の機会です。寄せられたご意見やご要望を参考にして、学校の教育方針や計画の策定に生かし、学校経営の改善を図ることで地域に信頼された学校づくりを進めていくことができます。

第2回目の今回は、地元九段2丁目町会長、イタリア文化会館会長秘書、同窓会(松友会)会長、父母の会会長、教育関係有識者の皆さまにご出席いただきました。学校からは、新型コロナ感染症対策等を踏まえた学校行事等の取組、各分掌(進路指導部や生活指導部など)主任や学年主任から担当事業の取組、成果や課題などを報告し、委員の皆様からご意見をいただきました。委員からは一定の評価をいただき、引き続き学校運営を行っていくことにご賛同いただきました。また、12月以降、生徒・保護者の皆様に実施をお願いする「学校評価アンケート」の内容等についてもご意見をいただきました。今後アンケートのご協力をお願いいたします。



引き続き、保護者や地域の皆様との連携を深め、学校運営に生かしてまいります。